

当センターは 2022年8月に 開設いたしました

当院における脳卒中を含む循環器病を有する患者さんに対する診療、地域の循環器病患者さんやご家族への相談支援及び地域の医療機関との連携、循環器病に関する情報提供、地域全体の患者支援体制の構築等の活動を行っています。

主な活動内容

- ・療養に関する相談窓口
- ・予防、啓発に関する活動
- ・脳卒中や心臓病に関する市民公開講座
- ・県内関連医療機関との連携
- ・医療従事者スキルアップ講座
- ・迅速診断、迅速治療のための救急隊との連携
- ・県内の遠方医療施設との連携強化
- ・阿波あいネットの普及

等



外来診療棟 1F



Stroke and
Cardiovascular Diseases
Support Center

脳卒中・ 心臓病等 総合支援センター



〒770-8503 徳島県徳島市蔵本町2丁目50-1

脳卒中・心臓病等相談窓口ダイヤル

TEL 088-618-0171 (直通)

受付時間 8:30~17:00
(平日のみ)

相談内容によっては返答に
お時間をいただく場合があります。



お気軽にお問い合わせください

脳卒中・心臓病等総合支援センター

 徳島大学病院
Tokushima University Hospital

脳血管疾患

脳卒中とは

脳の血管が詰まったり、破れることで、脳の血流が途絶え細胞が死滅します。半身麻痺や、言語障害などの重篤な後遺症にて生活に支障をきたし、介護が必要となる最大の原因となっています。脳卒中は以下の3つに分類されます。

1 脳梗塞

脳血管が詰まり脳血流が途絶えた状態

2 脳出血

脳血管が破れて脳実質の中に出血を起こした状態

3 クモ膜下出血

動脈瘤が破裂してクモ膜下腔に出血を起こした状態

脳卒中・心臓病(心血管疾患)の主な原因は生活習慣の乱れです。

気を付けたいことは、高血圧、脂質異常症、糖尿病、喫煙、過度な飲酒、メタボリックシンドロームなどがあげられます。

健康な生活を心がけて、血管の老化を防ぐことが予防の最大のポイントです。

心血管疾患

心臓病とは

心血管疾患には、脈の乱れを起こす病気(不整脈)や心臓を栄養する血管が狭くなったり、詰まってしまう病気、生まれつきの心臓病、心臓の筋肉や弁、心膜の病気など、さまざまなものがあります。その中で生活習慣病が関わっているものは動脈硬化などが原因で起こる虚血性心疾患です。

1 心筋梗塞

心臓を栄養する血管が詰まり血流が途絶えた状態

2 狭心症

心臓を栄養する血管が狭窄して血流が乏しくなっている心筋梗塞の一手手前の状態

脳卒中・心臓病等 相談窓口開設のお知らせ

当院では脳卒中・心臓病等に関する相談窓口を設置しております。徳島県内にお住いの方はどなたでもご利用いただけます。



疾患の一般的な
情報提供



一般的な
医療相談



在宅療養や介護
に関する相談



福祉サービス申請・
利用手続きの相談



後遺症治療に
関する相談



再発予防に関する
生活習慣改善等の相談



職場復帰や社会参加
に向けた相談



関係機関
窓口の紹介

まずはご相談ください。